

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

2

Feb 2022

No.323



立川支所管内 佐藤 正子さん(74)



手芸でおうち時間を楽しんで

20~30代の頃から仕事の合間に手芸をしていた私は、毛糸で編み物をするなど物作りを楽しんでいました。ビニール紐のバッグを作り始めたきっかけは、3年前に農作業用のハサミを入れる小さなバッグを手作りしてみよう挑戦したことでした。それからはエコバッグやショルダーバッグなど全て我流で製作し、家族や友人によくプレゼントしています。冬の農閑期やコロナ禍でのおうち時間も有意義に過ごせています。

バッグ作りはかぎ針1本でビニール紐を編み込んでいき、紐によって柔らかさや伸びが違うので編み込みの細かさを変化させたり部分ごとに様々な色を使ってみたりなど工夫しています。完成品を立川支所に展示させていただいたこともあります。また、他にも布の端切れや余った紐などを活用し、マスクや折り紙の飾りを作るなど身の回りの物をリサイクルしています。今後は、カレンダーや包装紙でのれん作りに挑戦したいと思っています。これからも手芸を通して、日々を楽しんで過ごしていきたいです。

カラフルなビニール紐のバッグ。製作期間は1日~1週間と幅広いです。



人に優しく、芯の強い人になってね！

三川支所管内 吉村 錬志くん(6)・六花ちゃん(4)・瑠晏ちゃん(2)



あいと キッズ

錬志くんは、明るく元気いっぱいなお兄ちゃん。手先が器用で工作が得意です。

しっかり者で真面目な六花ちゃんはお絵描きが大好き！小学校に通える日がくるのを待ち望んでいます。

物怖じしない性格の瑠晏ちゃんはカレーが大好物！お姉ちゃんと一緒におままごとをして遊びます。

3人でボール遊びをしているよ♪



FAMILY FARM

ファミリーファーム

親子3世代で養豚業の規模拡大を目指す

羽黒支所管内 加藤 欣也さん(49)

智恵さん(48)・怜音さん(21)

均さん(73)・和子さん(73)



(欣也さん) 私の祖父の代から養豚業を始め私で3代目になります。小さい頃から祖父と父の背中を見て育った私は、高校卒業後、養豚業を学ぶために全農の研修を受け、更に学びを深めました。現在は、母豚160頭の一貫経営を主軸に、水稻4ha、庄内柿30haの栽培に取り組んでいます。農協の養豚部会にも所属しており「庄内グリーンパークぶーみん」の生産にも力を入れています。やればやるほど成果が出るモットーに、より良い経営方法を試行錯誤しながら親子3世代で協力し、地域とのつながりを大事に毎日を過ごしています。今後は、規模拡大を視野に入れ農業に励んでいきます。

(怜音さん) 私は高校卒業後、養豚業を学ぶため県外の会社で1年研修を受け、就農しました。まだ分からぬことがあります。弟も就農を目指し私と同じ道を歩んでいるので、弟と一緒に農業ができる日を楽しみに色々なことを吸収していきたいです。



SHONO TRY

庄農生トライ

食品科学科3年 海藤 麻子さん 鶴岡市



私は課題研究という授業で、枝豆を使ったポタージュ風スープを作り「マルちゃんスマイルフードプロジェクト」に出場しました。材料は最低限に抑え、味付けも素材の味を活かした優しい味に仕上げました。審査の

結果、見事山形代表に選ばれ東北大会決勝に出場することができました。仙台で行われた決勝では、いざ発表のステージに立つと緊張はなく楽しく発表する事ができました。結果は惜しくも優勝できませんでしたが、地域貢献賞をいただくことができました。私はこの経験から食に携わる仕事がしたいと思い、春から東京にある料理店で働きます。そして、人を笑顔にできる料理をたくさん作っていきたいと思います。



女性部
4つの取り組み

☆組織活性化 ☆JA運営への女性参画促進
☆より良い暮らしを築く ☆食と農を守る活動と共生



手作りみそ加工

大豆や米が出来る秋から春の時期を主軸にみそ作りが行われております。みそ作りの仕込みを行い約1年間熟成させることによっておいしく仕上がります!



缶詰加工

孟宗、月山筍、山菜、豆類など様々なものを旬の味をそのまま缶詰に加工できますので、長期保存に有効活用できます!



豆腐加工体験・見学（山大農学部）

地域の「食」と「農」について共に学んでいます!



女性大学「あいとスクール」

豆腐加工やしょうゆの実、様々な料理教室も行うことが出来ます。



このページを読んで頂いた方限定で、
QRコードを読み取ると女性部の活動を
見ることができます！是非、ご覧ください！



女性部の
活動を動画で
見られます

新規部員随時募集しております！

JA庄内たがわ女性部 部長 蓮池 まささん

JA庄内たがわ女性部は、8支部ごとに地域の特色を活かし活動をしております。部員同士のつながりを大切にし、自分たちが活動を楽しみ、想いを一つに「女性の力」で地域を盛り上げていきましょう。



JA庄内たがわ女性部

女性の力を 地域活性化& JA運営へ活かす

女性部では、「一人一人が、地域で何ができるかを考え協力しあいながら、私たちに引き継がれたこの素晴らしい女性組織を次代へとつないでいきます」を基本方針とし、活動を行って参りました。また、多くの活動が「SDGs」と関連しています。ここでは、地域活性化とJA運営に取り組んできた女性部員の活動をご紹介します☆



フードドライブ（庄内町社会福祉協議会）



リーダー研修会



JA役員と女性部の意見交換会



フードドライブ（鶴岡市社会福祉協議会）



パルシステム埼玉との交流

キュウリ・持続的な安定生産に向けて栽培管理を徹底

下山添野菜出荷組合は1月21日、櫛引地域で第49回通常総会を開いた。組合員約10人が参加し事業報告と今後の計画を確認。21年産は、継続可能なキュウリ産地を目指すため耐病性・収量性の高い品種の継続と画像選果機を導入し、栽培や出荷調整の省力と収量増加に繋げた。栽培技術の向上や継続可能な集荷体制を方針とし、圃場巡回や学校給食への出荷などに取り組み、1%単価上昇を目指す。



五穀豊穣を願い蔵開き

J Aは1月17日、藤島駅前倉庫で来年産米の五穀豊穣と作業の安全を祈願し蔵開きを行った。約20人が神事に出席し、祈りを捧げ玉串を奉納した。小林馨常務は「秋の収穫期には新米で倉庫が満たされることを期待している。体調管理、無事故に十分留意し倉庫作業に励んではほしい」と話した。



今後、山形県のブランド米である「つや姫」を始めとする庄内米の安定生産と全量集荷に努めしていく。

加工ナス・適切な栽培管理で安定生産を達成

加工なす部会は1月25日、羽黒地域で作況反省会を開いた。21年産は、出荷量約27tを記録し目標の約25tを達成。参加した部会員約20人は、低温による生育の抑制が見受けられたが、適切な栽培管理と気温の回復により最終出荷の10月まで安定生産できたことを確認。今後は、



異常気象対策や病害虫防除の他、収量増加を図り取引先である羽黒・のうきょう食品加工(有)へ出荷していく。

人参・圃場の巡回強化し安定生産に繋げる

人参部会は1月6日、羽黒地域で作況反省会を開いた。参加した部会員約10人は、梅雨や高温多湿な気温により一部の圃場で生育の停滞や病気が発生したが、播種からの初期生育は概ね順調であり品質面について取引先で指摘はなかったことを確認した。22年産は、明きょなどで排水対策を徹底する他、播種間隔を6~10cmの間で調整を行い、生育のバラつきの軽減・裂根対策を図っていく。



地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

J A NEWS

掲載記事の詳細はホーム
ページに掲載しております



生産者との意見交換で花きの新たな生産振興を目指す

花き部会は1月19日、藤島支所で花きの生産振興に向けJA役職員と意見交換会を開いた。出席した部会員約10人が、JAへの要望や現状と今後の課題などについて意見を交わした。同部会からは、転作品目としての有利性をPRしながら新規生産者に向けた種苗助成の提案、園芸特産新規参入向けの説明会の開催、インターネット販売への注力、資材のコストダウンなどが意見・要望として挙げられた。小林馨常務は「新しい扱い手をどのように増やしていくか今後も生産者の声を取り入れ、JA重点品目である花きの生産振興へ向け、いただいた意見を事業に反映できるよう努めていく」と話した。



雪中軟白ねぎ・収穫が本格化

管内では、柔らかさと強い甘味が特徴である「雪中軟白ねぎ」の収穫が本格化している。三川町のJA青果物集出荷施設では、日量約250ケース(1t=3.6kg)を集荷し賑わいを見せている。21年産は、適切な追肥の実施や灌水管理により順調に生育が進み、徹底した防除により病害虫被害もなく高品質に仕上がっている。長ねぎ部会員の加藤博之さんは「連作障害の対策として圃場の天地返しを行い土作りに努めた。品質の良い安心安全な軟白ねぎをお届けするので是非手に取ってみてほしい」と話した。JAは出荷量60t、販売高2,400万円を目標に主要取引先である関東市場へ3月末まで出荷する。



収穫後の土壤管理を徹底し安定生産に繋げる

羽黒支所営農課は1月20日、同支所で県産米「つや姫」の栽培認定者を対象に栽培技術研修会を開いた。参加者約50人は、稻わらの分解が急激に進みガスや有機酸が生じるワキの発生対策として、土壤の腐熟促進や作土深を深くし作土中の稻わらの密度を低下させることを学んだ。また、登熟期に食味・収量・品質を安定確保するため施肥などの土作りが重要であるとした。21年産は、苗の分けが進む5月にワキの発生が見受けられたが、田干しや水交換により生育は回復。作溝や排水対策など一貫した適切な栽培管理の結果、1等米比率は99.1%、10tあたりの平均収量は542kgを記録した。



実需者ニーズに向け意識を統一

藤島支所営農課は1月25日、本所で水田リノベーション事業に向けた説明会を開いた。約40人が参加し、申請時の注意点や変更点などを確認した。同事業は、水田農業を輸出や加工品原料など新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業の刷新(リノベーション)を目的としている。また、加工用米などの産地と実需者の連携に基づき、実需者ニーズに応えるための低コスト生産などの取り組みを各市町村再生協議会が支援するものである。JAでは、同事業の中でも水田活用米穀(加工用米など)及び大豆、高収益作物として、ナス・赤カブ・エダマメを重点的に取り組んでいくこととした。

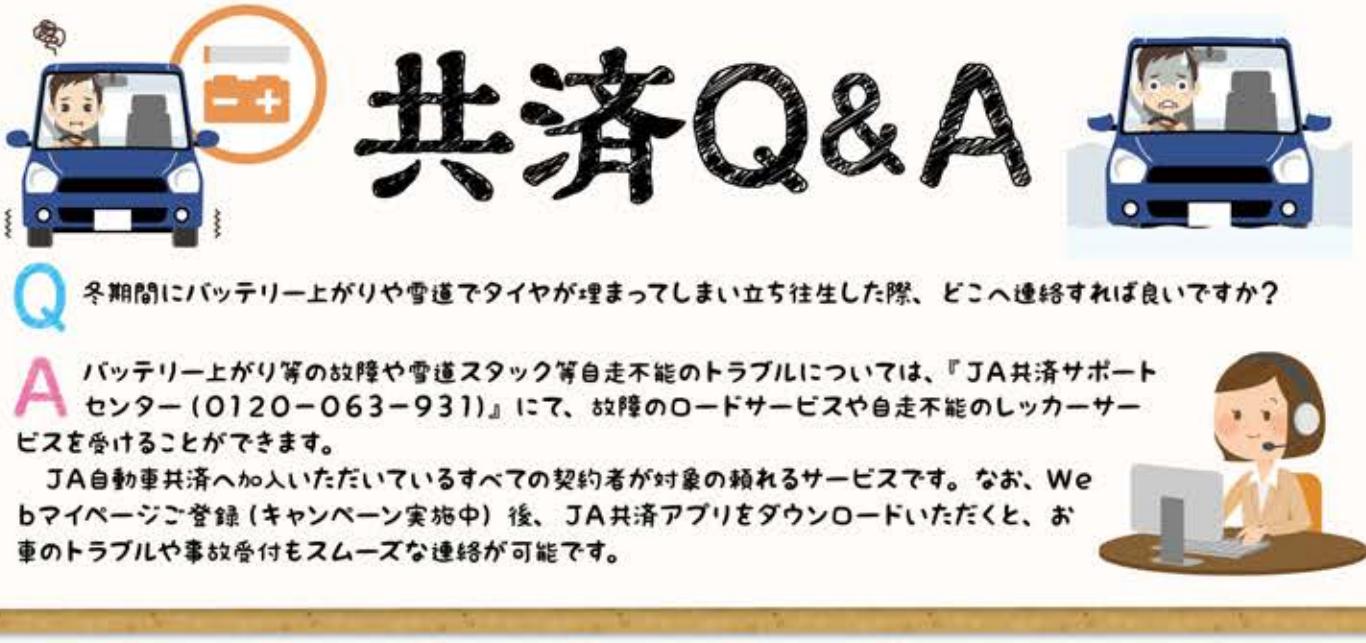


共済Q&A

Q 冬期間にバッテリー上がりや雪道でタイヤが埋まってしまい立ち往生した際、どこへ連絡すれば良いですか？

A バッテリー上がり等の故障や雪道スタック等自走不能のトラブルについては、「JA共済サポートセンター(0120-063-931)」にて、故障のロードサービスや自走不能のリッカーサービスを受けることができます。

JA自動車共済へ加入いただいているすべての契約者が対象の頼れるサービスです。なお、We bマイページご登録(キャンペーン実施中)後、JA共済アプリをダウンロードいただくと、お車のトラブルや事故受付もスムーズな連絡が可能です。



第46回 ごはん・お米とわたし 作文・図画コンクール

県内の小・中学校から作文244点、図画657点の作品が寄せられ、山形県知事賞6点、山形県農協中央会長賞6点をはじめ、優秀賞30点の計42作品が選出されました。その中から当JA管内の入賞作品をご紹介いたします。

「祖父と父の米作り」
—アイガモと共に—
三川町立押切小学校六年 齋藤 優空

「庄厳な自然」
—優空 アイガモのえさやりに行こう。
私が私に起こす声がする。また、暗く朝の四時だ。
さすがに毎朝四時に起きるのはつらく、田んぼまで行く車の中で眠りそうになることもある。
私の家は江戸時代から続く農家だ。父は八年前から祖
父と一緒に米作りを始め、専業農家になつた。祖父と父祖
父は先祖から大切にしている。祖父は土は人間の身体と同じで栄
養のバランスがとても大事だという。それで農薬や化
肥料を使わないアイガモ農法での米作りを続けている。学
校へ放してある。来たばかりの頃は私が行くと怖がつ
て逃げてしまつたが、毎日えさやりをしていると、車
が田んぼに来なくなった。アイガモは田に放してから、
水をぬくまで一ヶ月ほど田にいる。一番虫を食べたり、
水の中を泳ぎ回つて土を耕したり、草が生えにくくなり
てくる。父のこぶしまどの大きさのアイガモを田んぼで見
る。おかげで米がたくさん取れるようになる。しかし、
アイガモをハブシングやたぬきから守るために、カ
ラス一面でネットを張つたり、電気柵を設置しメートル
間隔で張つたりする作業や、アイガモを返してから
の後片付けがひと仕事だ。祖父と父がまさかそこ
まで手間をかけていたとは思つていなかつた。なぜこ
んな苦労をしてまで安心して貯ることかと思つた
が、父がお客様へのやる気と妹の写真が貼つ
てある。ちょっとはずかしいが、私の写真を貼つ
てあるからだ。今年ももうすぐ稲刈りが始まる。
父が育てた自慢の米がたくさんの人達に届く日も近い。
それが育てた自慢の米がたくさんの人達に届く日も近い。
父が育てた自慢の米がたくさんの人達に届く日も近い。

優秀賞

三川町立東郷小学校1年 佐藤衣鞠

作品をお寄せくださった、
小・中学生のみなさん、
ありがとうございました。

全国コンクールでは
作文部門

優秀賞
齋藤優空（押切小）
有賀咲星（朝日中）

「みんなで食べるとおいしいね」
庄内町立余目第一小学校二年 松田彩那



優秀賞



優秀賞

「輝く稲穂」
鶴岡市立櫛引中学校三年 伊藤美緒

図画部門

JA共済

令和3年度 山形県小・中学校

県内1,135点の応募のうち、当JA管内の児童・生徒の力作が多数受賞しました！

書道コンクール

全共連山形県本部運営委員会会長賞

山形県知事賞作品



全国コンクールでは
条幅の部 佳作・明賀璃音（櫛引東小）

条幅の部

金賞作品

価値の創造
高山大翔

まじずた
えのもと
はるひ

広瀬小2年 橋本晴日

羽黒小1年 諏訪部未央

羽黒小2年 山本琉生

羽黒小3年 大川乃愛

羽黒小4年 齋藤心結

朝日中1年 佐藤日向

広瀬小5年 大沼翠

伊藤こと乃

伊藤心優

伊藤莉那

伊藤那奈

佐藤遼夏

鈴木那奈

佐藤柚子

陽菜

佐藤華乃

丸山華乃

渡部更紗

庄司莉桜

五十嵐妃奈

菅原更紗

高橋芽生

清和茅生

渡部未央

伊藤ほの

伊藤大翔

伊藤美乃

伊藤涼

伊藤未蘭

ATM営業終了のお知らせ

いつも当JAをご利用いただき誠にありがとうございます。

今般、下記の各ATMの営業を終了することとなりましたのでご案内いたします。

ご利用の皆様には大変不便をおかけいたしますが、近くのJAバンクのATM又は提携金融機関・コンビニエンスストアに設置のATMをご利用いただくようお願いいたします。

記

営業を終了するATM	営業終了期日
藤島支所 長 沼	令和4年3月23日(水) 19:00
羽黒支所 広 瀬	令和4年3月23日(水) 21:00
温海支所 念珠関	令和4年3月24日(木) 19:00
櫛引支所 南 部	令和4年3月24日(木) 19:00
本 所	令和4年3月24日(木) 19:00

第1号 令和3年度12月末実績検討について
第2号 令和4年度事業計画「文章編」について
(案)

第3号 役員欠欠選挙実施について(案)

第4号 令和3年度上半期仮決算にかかる監事監
査指摘事項に対する回答書について(案)

第5号 令和4年度水田農業対策にかかる対応方
針について(案)

第6号 立川加工所の閉鎖について(案)

第7号 理事と組合間の利益相反取引の承認につ
いて(案)

以上7議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

・組合員の異動について

《報告事項》

理學卷之二

「心の声」3月号投稿のテーマ
あなたが今一番
感謝を伝えたい人は?_

今月のプレゼント



ヤマソーピニオ

2名様

【募方法】下記の①～③を郵便はき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。
①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)
②住所・氏名・年齢・電話番号
③広報の感想、JAへの意見・要望など
（先着）JA庄内たがわ広報情報係

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②生年、氏名、年齢、電話番号③広報誌の感想、JAへの意見、要望など【あて先】JA庄内たかわ広報情報係〒999-7611
鳴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめり】令和4年2月28日(月)
当日消印有効
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

- ・施設整備検討委員会報告について
- ・(株)あいとサービス第3四半期仮決算について
- ・羽黒・のうきょう 食品加工㈱第3四半期仮決算について
- ・組織会計事務取扱要領の改定について
- ・自主検査チェックリストの一部改定について
- ・令和3年度第3四半期事務ミスの報告について
- ・令和3年度第3四半期自主検査の実施・改善状況の報告について
- ・令和3年度第3四半期不正・不祥事、苦情等の報告について
- ・令和3年度第3四半期事務ミスの報告について
- ・令和3年度第3四半期余裕金運用体制にかかる検証結果の報告について
- ・令和3年度連続職場離脱の進捗状況について
- ・理事と組合間の利益相反取引承認後の取引報告について
- ・令和3年度第3四半期反社会勢力等にかかる取り扱い及び犯罪防止対応結果の報告について
- ・令和3年度第3四半期「疑わしい取引」の届出状況の報告について
- ・大口貸出手先状況報告について
- ・債務保証状況報告について
- ・貸出金延滞状況について
- ・購買未収金残高（5000万円以上）について
- ・不良債権処理方針に基づく進捗状況について
- ・余裕金運用状況報告について
- ・ALM委員会の協議結果報告および第4四半期の余裕金運用方針について
- ・令和3年度ライフプランセミナー実施要領について
- ・令和3年産米集荷運動総括について
- ・令和4年度三川育苗施設苗供給価格の設定について
- ・その他



組合員の異動について

経営移譲等で組合員資格に異動があった場合は、当JAの定款に基づき資格変更の手続きを行いますので、お近くのJA各支所管理課へお申し出下さい。

〔特〕は特選、〔※〕は添削

鶴岡市本郷 小野寺一郎 特 三日三晩 即身仏に 雪やます

〔評〕昨年末から降り出した雪は、湿りが多く、大雪となっている。朝日地区には三体の即身仏が安置されている。三日三晩のみならず大雪となっている。

鶴岡市東岩本 小野寺弥一 特 囲炉裏端 逆さ張りする 火伏牛

〔評〕羽黒山が大火になった時、雲に乗った神牛が現れて火を消した故事にならい牛の絵を逆さに張って火伏せのお守り札としたのである。

鶴岡市越中山 菅原しづ子 特 登りたき 山を記して 初日記

〔評〕百名山も交通の便の良い山は登り易くなつた。新年の日記に願望を書き込んだのである。

鶴岡市熊出 渡部 嚴 特 白鳥の 村を横切る 夜明けかな

〔評〕本鳥は鶴等を避けて夜、川や池で眠るが朝明けると村を横切って田んぼ等の耕場に移動する。

鶴岡市東岩本 高梨 秀子 特 だるま市 遊郭跡の 残る路地

〔評〕十二月十七日は觀音様の歳夜でだるま市が立つ。遊郭の遊女に、旦那衆がだるま市を買ってあげたといわれる。ひとり路地が残る。

鶴岡市東岩本 高梨 秀子 特 餅押しの 子等の慣れたる 手付きかな

〔評〕庄内は年中風が吹いている。清川だしは全国的に有名だが、冬が近くになると、西風や北風となる。露地の山茶花は多く咲いて多く散る。垣根も土の上も赤く染めて茶花は多く咲いて多く散る。垣根も土の上も赤く染めて

庄内町余目 早坂 宗笑

「心の声」

あなたの2022年の抱負は？

私の2022年の抱負は「スマホを使いこなす」です。2021年12月にガラケーからスマホに替えました。なかなか慣れませんが、アプリや機能を使いこなして、充実した生活にします。

K・Yさん【朝日】

「抱負か…」と考えています。3年で古希を迎える身と成り、細やかな抱負しか浮かびません。某新聞の伴煙、孫達と月山山頂を目指し旅行が実現する事。孫達と健健康維持です！

E・Hさん【新余目】

初挑戦の玉ねぎを植えました。孫に「おばあちゃん玉ねぎ植えて」とせがまれたからです。牛丼も好きだし豚丼も好きだよ！ 撮種から育苗、定植と失敗から学ぶ事の多い畑仕事です。極寒の冬を耐えて春を待っています。新聞等の園芸コーナーに目を配り、成長をゆっくりと待ちたいと思います。

R・Hさん【立川】

2021年は朝から晩まで一生懸命働いて、働いて、家事に追われ、それでも残るお金はないままでした。2022年は年女、新しい事を探して新しい事にチャレンジして、少しずつでも老後の為のお金を増やしていきたい！

T・Iさん【温海】

ダイエット成功。

N・Sさん【鶴岡市】

体作り。何はどうあれ健康でなければ何事も楽しめない。人生100年時代を迎えるにあたり、少しずつ頑張ります。

K・Sさん【鶴岡市】

いつも通り毎日スーパーに行って、あれこれ迷いながら、時には匂の食材を買って家族の食事の支度ができるのが一日も長く出来ます

S・Mさん【新潟県】

ようにです。

おおたき かな
大滝 奏きん(24) 三川支所管内
地元で家庭教師の仕事を頑張っています。ドライブがマジックで、星がよく見える場所に行って天体観測しています。今後も日々を楽しく過ごしていきたいです。

撮影場所＝城塙櫻LUNA



aito
No.323

発行／内れたがわ農業協同組合 〒999-7611
山形県鶴岡市上鶴岡町中下3-4-41 0235-64-3000
電子メール agw@agw-shonan.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ Twitter Instagram